

14 個人情報を保護することを踏まえた情報の取り扱いをすることができる。

| 校種（学年） |   | 小学校第1学年・第2学年   | ○         | 小学校第3学年・第4学年 |   | 小学校第5学年・第6学年    | 教科等 | 特別活動 |
|--------|---|----------------|-----------|--------------|---|-----------------|-----|------|
|        |   | 中学校            |           | 高等学校         |   | 特別支援学校          |     |      |
| 資質・能力  | ○ | A 知識及び技能       | 想定される学習内容 |              |   | 基本的な操作等         |     |      |
|        |   | B 思考力・判断力・表現力等 |           |              |   | 問題解決・探究における情報活用 |     |      |
|        |   | C 学びに向かう力・人間性等 |           |              |   | プログラミング         |     |      |
|        |   |                |           |              | ○ | 情報モラル・情報セキュリティ  |     |      |

【授業の概要】

まず初めに、総合教育センターの端末を使い、個人情報を書き込んでしまうという失敗体験をします。指導者が、総合教育センターで開発したアプリ、「スマモバ LAN 3」内の占いサイトを紹介して、児童生徒は自分の名前や生年月日、電話番号などを書き込みます。その後、指導者のパソコンの画面を示し、指導生徒が入力した個人情報が抜き取られていることを知らせます。

個人情報がねらわれていること、犯罪等の被害に遭いかねないことを指導し、もし、個人情報を求められるようなことがあったら、どのように対応すべきか判断する場面を設定します。個人情報と対処の仕方を、一体的に指導することができました。



〈個人情報を求めてくる（疑似）占いサイト〉



〈個人情報とは何かについて、指導します〉

もし「個人情報を教えて」と言われたら  
どうすればいいかな？

〈対処の仕方についても併せて指導します〉